とかち新聞
主筆 松山明
（発行所）北海道足寄郡足寄町 とかち新聞社 電話③2551番
（毎旬5の日発行） 1カ月300円 1カ年前納の場合3,000円

北海道足寄郡足寄町 52.1.6 足寄町 受付

理解が得られず否決
バルククーラーの機種は再検討へ
陸別農協総会

陸別町農業協同組合（秋山實組合長、組合員二百八十名）の第十一回臨時総会は十三日午前十時半から福祉センター大ホールでひらき、秋山組合長のあいさつがあって、議長団には奥行組合員のあいだで選考した難波重雄、小田茂の両氏が着席、この日の本人出席は百五十三名、委任状三十五名、書面議決二十六名（うち反対が二十三名）で総会は成立して、議案として二次農業構造改善事業計画にともなうバルククーラー（固定資産取得）の機種選定について、機種は一応とし機種（銘柄）はヤスダといたしたいので、ご承認を願いたいーと提案しました。

はじめに秋山組合長が提案理由の説明をおこない、そのなかで（下の写真）上陸別、小利別、トラリなどの東部二次構の申請にあたりバルクの導入はホンダとしたが、十月十三日に農林省の内示があって、新しく陸別町長異権区として発足した。このため理事会はヤスダと最終的に決定した。ホンダを無視したのではなく上部機関の指示により銘柄は統一が望ましいという性能に甲乙はないが委員会で調査研究の結果で、

申しわけないが、みなさんの意見を充分きけなかったのは、全町一本の構造改善事業が十月十三日に内示があり、理事会ではとりあえず斗満で懇談会をひらいた。十二月一日までに書類を提出しなければならない、春いらい農事センターで作業をすすめ西部が入ったので途日一カ月猶予でご不満の声もきいたので充分にご理解をして頂きたい。個人的人格にかかわる声もきかれた。組合員百八十三名の署名も提出された、これを非常に重く考え卒直にうけとめ理事会で検討、ヤスダはよいことに自信をもっており、ご理解を求めるために提案した、ご意見を充分おききしたい、固定資産の取得なので秩序のあるなかで結論を出したい、この臨時総会は農協と組合員との対決の場でなく意見のご理解を得たいとの発言がありました。

これに対して主として青年層がかわるがわる質疑に立って、支庁では一機種でなければとはいっていない。日本一広い町へ十勝ではじめてのヤスダになぜ決めたのか。八月二十日の帯広でのオープンに一部の理事が招かれてその結果ヤスダに理事会を押し切ったのではないかーなどの発言が続出しましたが、これに対して秋山組合長は

はじめは東部地区はホンダに決めていたが、全町一本となったので見直し最終的にヤスダがよいとなった、サービス体制は陸別に駐在員をおく、電気の消費、価格、販売実績などを判断して決定した時間的制約がありみなさんと充分にご相談できなかったことは申しわけないが、道内には四、五台しか入っていないが国の検定をパスして全国シェア第二位で不安はない、疑念や不信の点があれば資料を提出して解明して頂きたいと訴えたものの具体的な提案事項は出されず、監事の意見を求めたり、当事の理事会の議事録やら理事個々の意見を求めたりして論議は空転をつづけるばかりで難波議長が採決にもち込もうとしたところ、青年層から動議が出されて機種を[illegible]ウラにとの提案がありました。

この動議は多数の賛成で成立はしたものの、会議規則によれば、総会の議案は理事会の決定をへて十日前に組合員に告示しなければならず、同一議題を同一総会に上程することができないとあってカラブリとなったフンマンもあって、原案の起立採決では賛成者はタッタ八名で書面賛成の三名を加え十一名だけで、圧倒的多数で否決となり、このあと秋山組合長のあいさつがあって午後三時四十五分に閉会しました。

始めから反対総会

○…バルククーラーの機種の決定は総会の議決事項ではないものの、理事会でヤスダに決定したのには業者とのあいだに"黒い霧"があるとばかりに青年層がさわぎだして反対署名百八十三名をあつめて組合長に突きつける。地域懇談会をひらけば理事書類への悪口雑言で収拾がつかないので、"秩序のある総会"で結着をつけることになったもの。

○…なにしろ酪農後継者や中堅酪農家が百八十三名の署名を"武器"にして総会を制圧しているので、執行部は子供と喧嘩をするわけにはいかず、ああいえばこういう式の五時間にわたる理事者側追及によっても"黒い霧"のクの字も出なかったが、しかしこの総会ははじめから反対のための反対に終始したようなもので、ヤスダがどうしてダメなのか、なぜヤスダがよいのかの本質的な論議はなかったこと。

○…このあとの事態収拾策としては、組合長の諮問機関として機種検討委員会を設置することになり、各地域代表、酪農振興会、青年婦人団体などから三十五名程度の委員を推薦してもらって検討のうえ答申を求めることにして、新春早々にも最終的な結論を出すことになります。

（本紙の複写、転載を禁じます）

秘密会がお好き？
陸別町議会 議員報酬めぐり

陸別町議会の十二月定例会は二十日にひらき、会期を二十四日までの五日間としましたが二十二日に閉会しました。このためでまたまた議員協議会と称する秘密会となりました。

町長をはじめ全課長から新聞記者を議場から追い出して、エンエンと二時間半にわたる秘密会の議題はといえばナント議員報酬引きあげなど自分たちのもらい分に対する本論？からの論議とあっては、いささかやさしい風景ー。

もともと条例なり予算なりの決定権は議会にあるものの議員報酬や町三役の給与については"お手盛り"とならないようにと"報酬等審議会"の条例を制定して公平に第三者機関に町長が諮問してその答申にもとずいて議会に提案したもので、その内容は

町長四十四万円を四十八万円に
助役三十五万四千円を三十八万六千円に
収入役三十一万円を三十三万八千円に
教育長三十二万二千円を三十五万一千円に
議長十万一千円を十二万五千円に
副議長八万円を九万六千円に
委員長六万八千円を八万四千円に
議員六万四千円を七万七千円に

それぞれ六月にさかのぼって改定支給しようというものですが、これに対して一般職員は国家公務員への人事院勧告に準じて四月からさかのぼっているではないか、議長に較べて副議長や議員の上げ率が低い、なにも審議会の答申に左右されることはないーなど不満の意見が出されたもようです。

本会議を再開してからも教育長は一般職なのだから四月から改定すべきだ、議員の期末手当百分の百二十を百分の百に減額（一般職なみに）するのは既得権の侵害であるーなど意見も出ましたが、松田町長は審議会の答申を尊重したいの一点張りでこれを突っぱねたために原案どおりに議決となりました。

一般職と違って特別職の報酬や給与については確たる根拠はなく、管内の同じ程度の規模の町村の例を参考にしてこのくらいが適当として審議会が答申したものを議会がどうのこうのと"難癖"をつけるのではなく議会条例を廃止した方がよいことになります。

本別や足寄の場合は審議会の答申にもとずく理事者提案には異議をはさむことはなく、足寄は特に[illegible]としての一般職は別として議員や三役がさかのぼって改定、支給することはさけていることです。

そこには秘密会というものはあり得ず、秘密会というからにはそれを公開することによって対外的に町に不利益をもたらすとか個人の名誉に関する場合とかで議員報酬などはガラス張りで論議するのでなければー

ニュースを斬る
自民党政権はつづく

◆…ようやく社会党のシケツが飛鳥田一雄氏に決まって野党第一党の格好だけはついたものの、飛鳥田体制が社共中軸でいくのか社公民路線でいくのかの路線問題を問われていますが、そんな割り切り方はあり得ないと思います。

◆…それぞれ綱領、政策も異なる政党同士なのだから、合同でも実現しないかぎりはどちらと仲よくどちらと仲悪くするというわけにはいかないと思います。

◆…社会党はもともと巾のひろい政党で、単なる社会民主義感の持ち主からマルクス・レーニン主義者までをふくめて、漸進的な社会改革をめざしていますが、右派が民社党にわかれ、公明党ができ、社市連から田新党などなど、革新を名乗る小政党がむらがり、共産党はこの国では"一服の清涼剤"的な存在以上に伸びそうもないので、このような多党化現象は自民党政権を長つづきさせるものかもしれません。

◆…革新といっても民社党は労資協調の妥協政党であり、公明党は修正資本主義政党であり、両党ともに反自民よりも反共産を強調しているところからも野党の結束などはあり得ないことで、それが自民党政権のツケ目となります。

◆…これから選挙のたびに自民党は議席はへっていくとしても第一党の地位にかわりはないので、社会党や共産党は別として、公明党や民社党などのいわゆる中道とか是々非々とか称するアイマイな群小政党が結局は自民党政権の補強勢力となってしまうからです。

◆…いくら立派な綱領、政策をかかげても三十名や五十名の政党ではどうにもならないのだから、自民党と社会党とが合意のできる常識的選挙での一人一区比例代表制を採用すべきで、資本主義（自民党）か、社会主義（社会党）かの一騎討ちになるような選挙にすべきだと思います。

◆…これには公明、民社、共産などの群小政党は"お家の一大事"とばかりに死にもの狂いで反対するであろうし、この小選挙区制が実施されれば衆議院には自、社の二党に区画整理されれば、はじめは自民党の圧倒的な勝利は間違いないとしても、自民党が資本主義政党であるからには必然的に大資本の利益をはかる政治でなければ存在の理由はないので、この政治に苦しめられている労働者、農漁民、中小業者の数は多いのだから、いずれは社会党政権への道はひらかれるのです。

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
㊅久保呉服店
足寄町 T二一一四八

カメラ 八ミリ 写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄町駅通り T五一二五一二

霊きゅう車 葬儀仏具一式 花輪 生花
㋥自動車 新津はなや
足寄町西三区 T五一二六二六

新畳 表替 中古畳 フスマ張替
敷物一式
クロス施工
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前 T五一二四二八

小学校三年生以上の学習塾
学研全国チェーン教室
学研スタディ学院
院長 川岸新一 講師 光藤恵美
足寄教室 込山デンキ内 T⑤二一一二
陸別教室 若葉町 T二三七九
自宅 足寄町北五区 T⑤二八〇九

大自然のなかの人工美
―いで湯のふるさと―
観光と保養の
♨芽登温泉
足寄町芽登 T二八五五